

利府松島商工会だより

商工りふまつしま

町民版
第5号

発行日：令和5年3月

発行者：利府松島商工会

会長 福田 正 朗

利府事務所：宮城郡利府町中央2丁目8-3

TEL：022-356-2124

FAX：022-356-6088

松島事務所：宮城郡松島町高城字浜1-27

TEL：022-354-3422

FAX：022-354-4054

HP：https://rifumatsu.or.jp/



会長挨拶

利府松島商工会 会長 福田 正 朗

利府町、松島町の皆様には、日頃より本会の事業運営にあたりまして格別のご理解とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

今年で発生から4年目となった新型コロナウイルス感染症につきましては、昨年は年始の第6波から始まり、夏の第7波、年末にかけての第8波と三度猛威をふるったものの、当地域においては大きな行動制限は出されず、逆に国の「全国旅行支援」や利府・松島両町からの御支援により本会がそれぞれの地域で実施した「プレミアム商品券事業」等経済を後押しする政策が出された結果、コロナ前ほどには戻らないまでも久しぶりに買い物客や観光客で地域内が賑わう様子が見られたことと存じます。

しかしながら、昨年からの燃料価格高騰と円安の急進による様々な物価の高騰が現在も皆様の生活にとって大きな負担となっていることから、回復の兆しが見え始めていた地域経済が再び悪化傾向となっております。

また、昨年3月に発生した震度5を記録する地震や7月の大雨等近年頻発する大規模な自然災害による打撃がさらに追い打ちをかけ、地域商工業者の事業継続がこれまで以上に厳しい状況となっております。

地域商工業者は、取り扱う商品やサービスそのものの価値のみならず、皆様の身近にあって、小回りの利くフットワークの軽さと柔軟さで非常時も含めて生活の不便に対して迅速に力になれることや、地域に長年根差したコミュニティの中核として町づくりそのものへの貢献といった、住民皆様にとって「無いと困る」価値を豊富に有すべく努めて参ります。

商工会といたしましては、皆様の利便性を損なうことなく、安心安全で暮らしやすい町づくりに貢献するため、地域商工業者が持続的に発展していけるよう「地域貢献計画」に基づく事業や、本紙面でご紹介させていただいている事業等に今後も積極的に取り組んで参る所存でございますので、地域住民の皆様におかれましては、地域商工業者の積極的利用と商工会の活動への尚一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度 地域貢献計画

利府松島商工会は次に掲げる事業に積極的に取り組むことで、地域特性を活かしたまちづくりに寄与し、地域住民の利便性向上と地域経済の発展に貢献します。

1. 商工業者の経営や技術の改善発達を支援し、地域経済を活性化します

- (1) 事業者に寄り添った伴走型支援を通じて事業所の経営課題や支援ニーズを把握し、国・県・町等の施策も活用しながら、経営計画策定や販路拡大を支援します。
- (2) 新規創業や事業承継に関するセミナーや個別相談会を開催し、必要な知識や施策情報の提供をすることで地域内事業者の新陳代謝の円滑化を図るとともに、持続的な経営がなされるよう関係機関と連携してフォローアップ支援を実施します。
- (3) DX(デジタルトランスフォーメーション)推進セミナー及びIT活用に関する個別相談事業を開催し、地域内事業者の生産性向上や販路開拓の支援を実施します。
- (4) 消費税インボイス制度導入による事業者への影響調査を行うとともに、取引や税務に大きな影響を受けている事業者に対し、個別相談や記帳指導等支援を実施します。

2. 地域内の商工業者が組織する団体として町と連携したまちづくりに参画します

- (1) 各種イベントに積極的に協力することで、町民一体となった明るいまちづくりに参画します
- (2) 地域内の商工業者や地域住民の声を取りまとめ、施策の実現に向けた要望等を通じて住みよいまちづくりに参画します。
- (3) 地域内事業者の連携体制を構築しながら地域資源の発掘を積極的に行い、地域特産品の開発やブランド認定及びPRを継続的に実施することで、地産地消の促進や全国への展開を支援し、誇りあるまちづくりに参画します。

3. 新型コロナウイルス感染症対策や災害に備える計画策定を支援し、商工業者の事業と地域住民の利便性を守ります

- (1) 国・県・町等の施策周知や申請支援を積極的に行い、ウイルス感染症や災害に備えるための業態の転換や新たな設備の導入、販売方法の変更等を支援します。
- (2) 災害等の危機的状況下に置かれても、重要な業務を継続するための計画策定の支援を行い、事業の継続力強化を図ります。
- (3) 自然災害やウイルス感染症等のリスクに対応した共済や保険の加入状況確認と斡旋を行い、休業を余儀なくされた場合への備えを勧奨します。
- (4) 自然災害発生時における連絡を円滑に行うため、町と被害情報等の報告ルートを構築し、共同での訓練等を通じて平時から連携体制を構築します。

経営者のみなさまへ

商工会に加入しませんか？

商工会は地域の事業者が業種に関わりなく会員となって、お互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う非営利団体です。また、国や都道府県の小規模企業施策（経営改善普及事業）の実施機関でもあり、小規模事業者のみなさまを支援するために様々な講習会の開催や事業を実施しております。さらに経営指導員が事業者それぞれの経営に関するお悩みを解決いたします。会費は事業規模によって異なり、個人事業所は月額最低1,200円から、法人事業所は1,600円からとなっております。

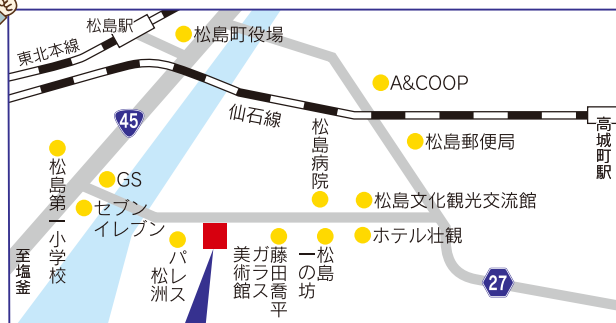
商工会の加入条件は？

利府町・松島町に事務所・店舗・工場等を有する事業者の方であれば、規模の大小にかかわらず、どなたでもご加入頂けます。

個人事業主や自宅兼事務所のSOHOの方でも加入可能です。また、農林水産業を営む方で、収穫物を店舗などで販売している方も、ご加入頂けます。詳しくは商工会までお問い合わせください。



利府松島商工会 利府事務所
〒981-0104 利府町中央2丁目8-3 電話:022-356-2124



利府松島商工会 松島事務所
〒981-0215 松島町高城字浜1-27 電話:022-354-3422



会員交流会を開催しました

1月17日(火) ホテル松島大観荘において利府・松島両町の町長並びに議会議長を来賓にお招きし、地域の商工業者が経営ノウハウの共有やビジネスマッチングによる取引促進等ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的として「第10回会員交流会」を開催しました。

昨年までは、新型コロナや物価高騰等事業者を取り巻く話題は辛いものも多々ありましたが、飛躍の卯年を笑って明るく迎えようと、テレビやラジオ等で活躍の「六華亭遊花」さんをお招きし、交流の前に「初笑い新春落語」をしていただきました。

参加者一同が笑顔になった後、大観荘の食事に舌鼓を打ちながら開始した交流は、昨年よりも感染防止のための制限を緩和したことにより、名刺交換をしたり、パンフレット等を用いて自社のPRを行ったりと互いの事業に関する情報交換等を行う機会を多く作ることができたほか、松島ブランドに新たに認定された商品の紹介も行い、地域内事業者同士の連携を構築する大変有意義な交流会となりました。



利府町長・松島町議会議員と懇談をしました

商工会では、地域の商工業者と行政とで協力し合い、魅力あふれる「まちづくり」に一体となって取り組んでいけるよう、利府町と松島町の町長や町議会議員を毎年交互にお招きして懇談しており、今年度は利府町の熊谷町長および松島町議会の総務経済常任委員会に属している議員とそれぞれ懇談会を開催しました。

いずれの懇談会も、商工会とは自分が商売をしているこの地域の発展のために商工業者同士で集まり、地域に求められる事業を行っていくための団体であるということや地域内商工業者を支援していくための商工会の事業計画について説明した後、町内の商工業者が消費者のニーズに応じて地域に貢献していくための方策や課題について懇談を行いました。

利府町熊谷町長との懇談会

日時 令和4年11月21日(月)

場所 ホテル浦嶋荘

商工会の組織基盤強化や販路開拓支援の方策、人手不足問題への取り組み、地元企業の育成等について意見交換を行いました。



※熊谷町長は公務により櫻井副町長代理出席

松島町議会総務経済常任委員会との懇談会

日時 令和4年11月11日(金)

場所 ホテル松島大観荘

商工業者同士の連携やデジタル化への取り組み、空き店舗の活用策、消費税制度改正の課題等について意見交換を行いました。



ご存知ですか？松島ブランド認定商品！！



松島ブランド

平成27年2月より、松島町の本来の良さを活かしつつ、新生・日本三景松島みんなで創る「魅力新発見ストーリー」というコンセプトに沿った新たな魅力を盛り込んだ特産品、観光資源・観光プログラムを「松島ブランド」として認定しています。

今年度は、新たに Pizzeria Pino Isola VESTA の『牡蠣のピッツァ (税抜 1,900 円)』と宮城産業(株)の『松島牡蠣Tシャツ (税抜 3,500 円)』が認定されました。現在、21点の特産品と11点の観光プログラムが「松島ブランド」として認定を受けています。認定商品の詳細は商工会ホームページに掲載しておりますので是非ご覧ください。



「食材王国みやぎマルシェ」に出展しました！

宮城県が県庁1階ロビーで開催し、松島町が『日本三景松島 海と山と畑の特産品歳末市』と銘打って参加している「食材王国みやぎマルシェ」において、松島ブランド認定商品も出展し、販売を行いました。

「かき飯」や「牡蠣醤油」、「松島産たけのこ」の水煮をはじめ、牡蠣ソース、みそおにぎり、おこわ、朝採れの野菜など松島が誇る食材・加工品の販売を行い、来庁者の方に大変喜ばれました。



新たな認定品をご紹介します！

<p>事業所名 ピッツェリア ピノ イソラ ウェスタ Pizzeria Pino Isola VESTA 松島町松島字普賢堂 54-8 070-8404-6152</p> <p>認定商品名 牡蠣のピッツァ</p>	 	<p>事業所名 宮城産業株式会社 松島町松島字町内112 022-354-5218</p> <p>認定商品名 松島牡蠣Tシャツ</p>
--	--	---

「第23回商工会女性部全国大会 in みやぎ」に出展しました！



昨年10月に仙台国際センターで開催された「第23回商工会女性部全国大会 in みやぎ」に出展し、全国から集まった約1,600名の女性部員に、「まつしま」「松島こうれん」「松島サイダー」「牡蠣しょうゆ」といった飲食物等に加え、工芸品の「燻し竹箸」「松島直秀こけし」の販売を行いました。持ち込んだ商品のほとんどが完売するほど盛況で、全国に向けて認定商品をアピールすることができました。

商業部会活動報告

商工会員のうち、商業者（卸・小売業、サービス業、飲食・宿泊業等）で構成している商業部会では、自らの商品やサービス等を地元住民の皆様に向けて広くPRすることと、地元商業者同士の連携促進に今年度力を入れて取り組んでおります。



9月25日（日）には、松島町石田沢防災センターの駐車場を会場とし、本会として初の主催イベントとなる「松島・利府地区 商業まつり」を開催しました。26事業者が会場に出展し、自店の商品やサービスの即売やPRを行っただけでなく、会場での出展ができない20事業者が自店において当日の来店者に特典を進呈する協賛イベントを実施しました。

当日は晴天にも恵まれ多くの来場者で賑わい、町内外の方々に当地域の商店を知っていただく機会となったほか、出展者たちが力を合わせて一つのイベントをやり遂げたことで地元商業者同士の連携促進にも繋がった素晴らしいイベントとなりました。

開催後の出展者アンケートでも「また出展したい」「住民の方々と同じ商業者とたくさん話ができて良かった」といった回答が多かったことから、今後も地域商業者が一体となり、町全体で繋がって盛り上げられる事業に取り組んでいきます。



開催後の出展者アンケートでも「また出展したい」「住民の方々と同じ商業者とたくさん話ができて良かった」といった回答が多かったことから、今後も地域商業者が一体となり、町全体で繋がって盛り上げられる事業に取り組んでいきます。

工業部会活動報告

商工会員のうち、工業者（製造業、建設業等）で構成している工業部会では、これまでは自らの製造技術や専門性を高めるための講習会の開催や部会員同士の交流を深める活動が中心でしたが、今年度は部会員から地域への貢献につながる事業に取り組みたいとの声で新たにボランティア活動を行うことになりました。



11月25日（金）、JR松島海岸駅前からJR陸前浜田駅までの約4kmに亘って国道45号の清掃活動を行いました。第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会（クイーンズ駅伝）開催前に、選手や応援に来る方々を気持ちよく迎えられよう、地域貢献の一環として開催しました。

参加部会員9名が1時間30分程かけて空き缶やペットボトル、タバコの吸殻など10袋分のゴミを拾い集め、美しい町内の景観がTVで全国に放映されたことで地域への日頃の感謝を表すことができました。

8月5日（金）にはDX（デジタルトランスフォーメーション）について、専門家を招いて講習会を開催し、そもそもDXとはどのようなものなのか、どのように活用していくものであるのかなどについて説明を受け、顧客獲得や業務効率化、自社への導入イメージ等について事例を用いて説明を受けました。

建設業界の中でも中小・小規模事業者においては一人親方が多く、IT人材が不足になりがちでDXへの取り組みが遅れていると言われており、対策は喫緊の課題となっていたため、大変有意義な講習会となりました。



女性部活動報告

女性部は、女性経営者や経営者の配偶者等で構成される組織であり、経営に関する講習会や地域イベントへの参加、部員相互の交流事業を行っています。



今年度は6月に地域の環境づくりのため「花いっぱい運動」を実施し、駅や地域の郵便局、金融機関、事業所にベゴニアの花を植えた計56個のプランターを設置したほか、8月に部員から寄付いただいた未使用のタオル約140枚を利府・松島町内の福祉施設へ寄贈して地域社会に貢献しました。

また、10月25日（火）には仙台国際センターにて、「第23回商工会女性部全国大会inみやぎ」が開催され、全国から約1,600名の女性部員が集まり、代表者が女性部活動と地域振興・まちづくりをテーマに主張発表を行いました。

翌日のエクスカージョン（体験型の見学会）では、全国大会参加者のうち約半数の700名近くが松島を訪れ、瑞巖寺や遊覧船等で女性部員がお出迎えし、県外の女性部員と会話や写真撮影をして交流や地域のPRをすることができました。



今後も女性の力で地域を明るく元気にしていく活動を展開していきます！

今後も女性の力で地域を明るく元気にしていく活動を展開していきます！

青年部活動報告

青年部は、地域の経済活動の中核を担う若手経営者や若手後継者等の組織で、商工業の発展と魅力ある地域づくりを目指し、ネットワークづくりや研修会の開催、地域貢献活動など多彩な活動を展開しています。



今年度は実に3年ぶりとなるカップリングパーティーを10月2日（日）に開催し、男性13名、女性12名に参加いただき、屋外でのバーベキューやザ・ミュージアムMATSUSHIMAの見学を楽しみ、7組のカップルが成立しました。

また、宮城県商工会青年部主張発表大会が6月14日（火）に松島町文化観光交流館で行われ、発表者として千歳印刷株式会社（松島町）の赤間正輝部員が出演し、「青年部から学ぶチャレンジ精神」をテーマに威風堂々の発表で見事優勝を飾りました。

東北・北海道ブロック大会では惜しくも優勝を逃しましたが、優良賞を獲得しました。

さらに、住みよい環境づくり運動としての清掃活動やイベントへの出店協力など、コロナ禍で停滞している地域商工業を盛り上げるための取り組みも行っています。



異業種の若手が集まり、様々な活動や交流を通じて考えを深め、仕事の幅を広げて地域の皆様に役立つ事業をこれからも実施していきます！

商工会とは？どんなことをしているの??



商工会は、主として市町村における商工業の総合的改善発達を図るとともに、社会一般の福祉の増進に資することを目的として、商工会法という法律に基づき設立された「特別認可法人」です。全国の市町村に設立されており、商工業者の経営支援や地域の活性化を図るための様々な活動を行っています。営利を目的としない地域の唯一の経済団体であり、地域商工業者等の指導団体として、国指定の【経営改善普及事業】と【地域総合振興事業】に取り組んでいます。



【経営改善普及事業】

～地域の商工業者の経営の改善・発達のために～

小規模事業者の経営や技術の改善発達を図るための事業で、金融・税務・経営労務などの国指定事業の相談や指導に従事するとともに、地域の商工業者の経営改善のための指導を行っています。

経営支援

経営のことでお悩みの事業者に対し、適切なアドバイスを行っています。定期的みなさまの地域を回る巡回指導や補助金申請のお手伝いも行っています。仕入、生産、販売、市場調査等についての相談や経営診断なども行っています。

金融支援

事業者の経営をより安定、向上させるために、金融や信用保証に関する相談及び斡旋などを行っています。事業資金にお悩みの方は、お気軽に商工会にご相談ください。国、県や日本政策金融公庫等の制度融資等を紹介いたします。

エキスパートバンク

法律や税務や労務、従業員教育など様々な分野における専門家を、要請に応じて1年間に3回まで「無料」で派遣し、事業者の「困った」を直接解決に導くため、具体的、実践的な指導を行います。

税務支援

所得税（源泉所得税含む）や消費税の申告及び納税についての相談・指導を行っております。

経理支援

帳簿のつけ方や決算の仕方についての相談を受け付けています。また、インターネット上のクラウドシステムによる記帳代行によって記帳業務をスピーディに処理します。

【地域総合振興事業】

～商工業者の暮らしと地域社会のしあわせづくりのために～

地域の「総合経済団体」また中小企業の「指導団体」として豊かな地域づくりと商工業の振興のため、様々な地域振興事業に取り組んでいます。

むらおこしまちおこし事業

地域の活性化をはかるために地域の特産品・未利用資源・観光資源等を活用して内発的な地域の産業おこしを図り、地域振興に寄与する事業に取り組んでいます。

創業支援

創業や新たな事業の開拓を志す方へ、創業セミナーの開催や専門家を派遣する個別相談指導など、幅広い支援を行っています。創業を促進し、地域における雇用創出に努めることで、地域経済の活性化に取り組んでいます。

労務支援

従業員の労働、社会保険等についての相談を受け付けています。なお、労働保険では商工会に事務委託することで、通常では適用にならない事業主が労災保険に加入することもできます。

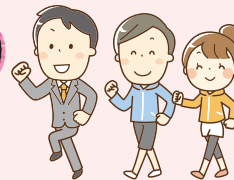
その他

法律、特許、取引紹介や講習会などの開催、グーペ（ホームページ作成システム）を活用した事業所の情報発信を支援します。

経営発達支援事業

商工会では、行政や支援機関等と連携しながら、基礎的な指導・支援だけでなく、小規模事業者個々の実情に沿った伴走型支援を行い、地域経済を支える小規模事業者の経営力向上を図ります。

1. 地域の経済動向調査に関すること(地域内の景気動向や観光動向、消費動向の調査・分析を行い、事業計画策定に活用します)
2. 経営状況の分析に関すること(経営上の強み・弱み、外部環境を踏まえた事業計画を策定するため、経営状況等の分析についてお手伝いします)
3. 事業計画策定支援に関すること(セミナーを開催し、経済動向調査や経営分析、需要動向調査の成果を踏まえた事業計画策定支援を行います)
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること(進捗状況の確認を行い、PDCAサイクルを活用し課題に応じたアドバイスを行います)
5. 需要動向調査に関すること(個店の魅力、商品力等を向上させるための需要調査を実施し、個別の事業計画の策定に活用します)
6. 新たな重要な開拓に寄与する事業に関すること(展示販売会、商談会への参加勧奨、ECサイトへの販売支援など販路開拓機会提供を図ります)



創業塾を実施しました



地域に魅力あふれる事業者を増やし、暮らしやすい町づくりに取り組むため、商工会では毎年、創業を目指す方を対象としたセミナーを開催しています。

従来は1日限りのセミナーでしたが、創業を志す方に対し、創業に必要な知識を基礎から学んでいただくには時間が足りていなかったことから、今年度は全6回の連続した講義からなる「塾形式」での開催としました。

9月5日(月)から毎週月曜日に開催した「利府塾」と、10月27日(木)から毎週木曜日に開催した「松島塾」を同一カリキュラムで行い、中小企業診断士の講師から創業の心構えやマーケティングの基礎、事業計画の立て方等について講義していただいたほか、地元金融機関や行政職員など経営をしていくうえで頼れる関係団体等からもそれぞれの活用方法を説明していただきました。

創業に関する知識の習得だけでなく、創業を志す参加者同士、6回の講義を通じて悩みや目標、計画等を共有した仲間ができ、有意義な時間となりました。

令和5年度もこのような、創業を志す方の力になれる事業を実施して参りますので、「いつかは創業したい」という希望をお持ちの方は是非ご参加ください！

【利府塾】

9月5日(月)～
10月11日(火)
参加者：8名
会場：利府松島商工会
利府事務所



【松島塾】

10月27日(木)～
12月1日(木)
参加者：8名
会場：松島町
三十刈避難所

